



## 平成26年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 天満屋ストア

コード番号 9846 URL <http://www.tenmava-store.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 和雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部副本部長

(氏名) 宮本 和雄

TEL 086-232-7265

四半期報告書提出予定日 平成25年10月15日

配当支払開始予定日

平成25年11月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年2月期第2四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第2四半期	39,491	△2.2	858	△20.5	760	△19.9	216	△55.3
25年2月期第2四半期	40,380	△0.5	1,080	0.8	949	6.2	483	—

(注)包括利益 26年2月期第2四半期 225百万円 (△53.3%) 25年2月期第2四半期 483百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年2月期第2四半期	18.70	—
25年2月期第2四半期	41.86	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
26年2月期第2四半期	59,878		16,315		27.2
25年2月期	60,720		16,119		26.5

(参考)自己資本 26年2月期第2四半期 16,292百万円 25年2月期 16,099百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
26年2月期	—	2.50	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	78,300	△2.1	2,200	8.7	1,900	6.7	600	3.0	51.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年2月期2Q	11,550,000 株	25年2月期	11,550,000 株
26年2月期2Q	480 株	25年2月期	432 株
26年2月期2Q	11,549,560 株	25年2月期2Q	11,549,653 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項につきましては、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策や金融政策への期待感から、景気回復の兆しが見られましたものの、欧州債務問題の長期化や海外経済の減速懸念などにより、依然として先行きの不透明な状況が続いてまいりました。また、雇用情勢や所得環境の改善の遅れもあり、個人消費は回復を実感できないまま推移いたしました。

こうしたなか当社グループは、営業力の強化と収益力の向上に取り組むとともに、リスク管理体制やコンプライアンスの強化にも努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益(売上高及び営業収入)は394億91百万円(前年同四半期比2.2%減)、営業利益は8億58百万円(前年同四半期比20.5%減)、経常利益は7億60百万円(前年同四半期比19.9%減)、四半期純利益は2億16百万円(前年同四半期比55.3%減)となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

(小売事業)

小売事業につきましては、地域のお客様のニーズに対応し、「私のお店」としてご支持いただける店づくりを目指し、お買い得価格商品の充実による低価格志向への対応やライフスタイル提案型の売場づくりに注力してまいりました。また、販管費の徹底した節約合理化などによる収益力の向上にも努めてまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間の小売事業の営業収益は364億41百万円(前年同四半期比2.0%減)、営業利益は6億47百万円(前年同四半期比27.8%減)となりました。

(その他)

その他の事業につきましては、惣菜等調理食品の製造販売が主なものであり、さらに徹底した品質管理と衛生管理に努めるとともに、引き続き商品開発力の強化や生産性の向上に取り組んでまいりました。この結果、当第2四半期連結累計期間のその他の事業の営業収益は30億49百万円(前年同四半期比4.3%減)、営業利益は2億11百万円(前年同四半期比14.9%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ8億42百万円減少し、598億78百万円となりました。これは主に、流動資産が6億76百万円増加したものの、有形固定資産が4億21百万円減少したことや、差入保証金の減少などにより投資その他の資産が9億95百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ10億37百万円減少し、435億63百万円となりました。これは主に、有利子負債が減少したことによるものであります。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ1億95百万円増加し、163億15百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ3億79百万円増加し、12億66百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ2億8百万円増加し、19億59百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が5億6百万円減少したものの、仕入債務が増加したことや減損損失を計上したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ4億41百万円増加し、1億70百万円の収入となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が3億89百万円増加したものの、敷金及び保証金の回収による収入が6億94百万円増加したことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同四半期に比べ2億71百万円減少し、17億50百万円の支出となりました。これは主に、短期借入金の純減少などによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、円高の是正や株価の上昇などを背景とした企業収益の改善の動きが見込まれますものの、消費増税の影響や物価上昇への懸念などから、生活防衛意識が一層高まり、個人消費は低調なまま推移するものと予想されます。当社グループといたしましては、このような厳しい環境のなかで、営業力の強化と収益力の向上に取り組むとともに、リスク管理体制やコンプライアンスの強化にも努めてまいります。また、粗利益率の改善や販管費のさらなる節約合理化による収益力の向上に努めるほか、人材の育成と組織の活性化にも一層注力してまいります。

なお、業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成25年4月12日に公表いたしました平成26年2月期（平成25年3月1日～平成26年2月28日）の連結業績予想を修正いたします。営業収益及び当期純利益は第2四半期連結累計期間の実績値等を踏まえ修正しており、営業利益及び経常利益は、粗利益率の改善や販管費の節約合理化などに努めることにより前回予想数値からの修正はございません。

平成26年2月期通期連結業績予想数値の修正（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	80,100	2,200	1,900	800	69.26
今回修正予想（B）	78,300	2,200	1,900	600	51.95
増減額（B－A）	△1,800	－	－	△200	－
増減率（％）	△2.2	－	－	△25.0	－
（ご参考）前期実績 （平成25年2月期）	80,013	2,024	1,780	582	50.43

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用の計算については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	886,578	1,266,284
売掛金	1,096,105	1,854,971
営業貸付金	452,659	296,961
商品	4,590,341	4,460,038
貯蔵品	62,788	55,935
その他	1,511,233	1,309,124
貸倒引当金	△124,742	△91,944
流動資産合計	8,474,964	9,151,371
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	15,953,954	15,655,750
土地	16,321,671	16,313,017
その他（純額）	1,770,477	1,655,784
有形固定資産合計	34,046,103	33,624,552
無形固定資産		
のれん	580,157	548,311
その他	3,017,039	2,947,712
無形固定資産合計	3,597,197	3,496,024
投資その他の資産		
差入保証金	4,939,561	4,126,688
敷金	7,189,626	6,945,873
その他	2,486,844	2,547,325
貸倒引当金	△13,461	△13,120
投資その他の資産合計	14,602,572	13,606,768
固定資産合計	52,245,872	50,727,345
資産合計	60,720,837	59,878,717

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,507,926	5,117,950
短期借入金	14,137,912	13,187,632
未払法人税等	213,233	205,108
賞与引当金	122,481	86,369
その他	2,700,625	2,926,364
流動負債合計	21,682,178	21,523,424
固定負債		
長期借入金	15,545,845	14,956,149
退職給付引当金	2,106,429	2,037,801
役員退職慰労引当金	87,210	93,360
利息返還損失引当金	167,266	149,956
建物等撤去引当金	203,330	173,000
資産除去債務	159,041	160,726
長期預り保証金	1,074,180	968,056
長期預り敷金	2,277,840	2,229,827
その他	1,298,216	1,271,274
固定負債合計	22,919,358	22,040,150
負債合計	44,601,537	43,563,575
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,697,500	3,697,500
資本剰余金	5,347,500	5,347,500
利益剰余金	6,975,902	7,163,086
自己株式	△345	△389
株主資本合計	16,020,557	16,207,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,753	84,949
その他の包括利益累計額合計	78,753	84,949
少数株主持分	19,989	22,494
純資産合計	16,119,299	16,315,141
負債純資産合計	60,720,837	59,878,717



（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成24年3月1日 至平成24年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成25年3月1日 至平成25年8月31日）
売上高	38,688,242	37,830,726
売上原価	29,110,193	28,669,480
売上総利益	9,578,049	9,161,246
営業収入	1,692,302	1,660,385
営業総利益	11,270,351	10,821,631
販売費及び一般管理費	10,190,046	9,962,904
営業利益	1,080,304	858,726
営業外収益		
受取利息及び配当金	26,466	9,587
持分法による投資利益	38,898	58,171
その他	5,636	7,708
営業外収益合計	71,002	75,468
営業外費用		
支払利息	195,890	168,484
その他	5,476	4,713
営業外費用合計	201,366	173,198
経常利益	949,940	760,996
特別損失		
固定資産除却損	26,902	45,730
減損損失	—	139,835
店舗閉鎖損失	—	134,915
投資有価証券評価損	15,576	—
その他	1,598	40,924
特別損失合計	44,076	361,405
税金等調整前四半期純利益	905,863	399,590
法人税等	419,213	179,827
少数株主損益調整前四半期純利益	486,649	219,763
少数株主利益	3,078	3,705
四半期純利益	483,571	216,057

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	486,649	219,763
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,095	6,195
その他の包括利益合計	△3,095	6,195
四半期包括利益	483,554	225,958
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	480,476	222,253
少数株主に係る四半期包括利益	3,078	3,705

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成24年3月1日 至平成24年8月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成25年3月1日 至平成25年8月31日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	905,863	399,590
減価償却費	906,119	853,469
減損損失	—	139,835
のれん償却額	31,846	31,846
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△14,497	△33,139
賞与引当金の増減額（△は減少）	△15,633	△36,112
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△6,503	△68,627
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△30,110	6,150
利息返還損失引当金の増減額（△は減少）	△30,660	△17,310
建物等撤去引当金の増減額（△は減少）	—	△30,330
受取利息及び受取配当金	△26,466	△9,587
支払利息	195,890	168,484
持分法による投資損益（△は益）	△38,898	△58,171
固定資産除却損	26,902	45,730
固定資産売却損益（△は益）	—	2,080
売上債権の増減額（△は増加）	△96,294	△758,866
営業貸付金の増減額（△は増加）	107,458	155,697
たな卸資産の増減額（△は増加）	75,565	137,156
仕入債務の増減額（△は減少）	271,597	600,532
その他	△28,095	768,046
小計	2,234,082	2,296,474
利息及び配当金の受取額	26,494	9,685
利息の支払額	△191,129	△158,333
法人税等の支払額	△317,779	△187,951
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,751,667	1,959,874
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△344,807	△734,174
有形固定資産の売却による収入	—	6,573
無形固定資産の取得による支出	△162,038	△1,081
貸付金の回収による収入	1,874	3,449
敷金及び保証金の差入による支出	△50,828	△2,975
敷金及び保証金の回収による収入	364,944	1,059,330
預り敷金及び保証金の受入による収入	19,724	38,212
預り敷金及び保証金の返還による支出	△100,152	△199,140
投資活動によるキャッシュ・フロー	△271,282	170,194

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△570,000	△760,000
長期借入れによる収入	4,600,000	3,900,000
長期借入金の返済による支出	△5,351,502	△4,679,976
リース債務の返済による支出	△94,751	△137,380
自己株式の取得による支出	—	△43
配当金の支払額	△28,874	△28,873
少数株主への配当金の支払額	△1,200	△1,200
その他	△32,401	△42,890
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,478,728	△1,750,363
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,656	379,706
現金及び現金同等物の期首残高	1,059,253	886,578
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,060,909	1,266,284

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。